



小学生・中学生の皆さんへ

2023年[令和5年]

発行：荒川区  
発行部数：23,000部  
〒116-8501  
荒川区荒川2-2-3  
☎(3802)3111

# あらかわ区報 Jr

11.16  
No.157

ARAKAWA KUHO JUNIOR

ジュニア

あらかわ区報 Jr.は  
荒川区ホームページで  
ご覧になれます

<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a004/kouhou/kuhoujr/arakawakuhojr.html>



# 子どもの権利 を知ろう!

わたしたちの未来のために!



荒川区は、子どもの夢や希望、笑顔に満ちあふれたまちの実現を目指して、

「荒川区子どもの権利条例」をつくりました。

今回は荒川区で暮らす皆さんに向けて、“子どもの権利”について特集します。  
知っていることや知らないこと、この機会にぜひ、一緒に考えてみましょう。

問い合わせ 子育て支援課 ☎内線3811

次は12月に発行する予定です



知ろう!

# 子どもの権利のこと

令和5年4月1日に「荒川区子どもの権利条例」が施行されました。皆さんは「子どもの権利」についてどのくらい知っていますか？今回は、「どうして条例ができたのか?」、「子どもの権利とは何か?」について紹介します。また、子どもの権利に関する疑問点について、詳しい先生にお話を聞きました。



第六瑞光小学校  
6年生のみんなに  
聞いてみました

第六瑞光小学校の小学6年生19名に「荒川区子どもの権利条例」を知っているか聞いてみたところ、「知っている」7名、「聞いたことがある」12名、「知らない」0名という結果でした。6年生は教育活動の中で学習するので、知らない人は一人もいませんでした。



## 「荒川区子どもの権利条例」ってどうしてできたのかな?



今回、荒川区がつくった「荒川区子どもの権利条例」は、子どもが安心して成長し、遊び、楽しむ権利を守るためのルールのことです。これは、「皆さんが平等に大切にされるための法律のようなもの」と考えてください。例えば、いじめから守られたり、勉強をしたり、楽しくのびのび遊んだりすることができる環境をつくることなどを定めています。このルールは、子どもを守るために作られたもので、大人も条例を守る責任があります。

## 「子どもの権利」ってなに?

子どもが一人の人間として大切にされ、成長するために必要なことを「子どもの権利」と言います。特に大切な権利が次の4つです。

- ◆生きる権利……健康に生き、命が守られること
- ◆育つ権利……能力を十分に伸ばしながら成長できること
- ◆守られる権利……暴力や虐待などから守られること
- ◆参加する権利……自由に意見を表現し、仲間を作ることができること



## 11月20日は「世界子どもの日」です

「世界子どもの日」は、世界の子どもたちの相互理解と福祉の向上を目的として、国際連合によって1954年に制定されました。この日を通じて、子どもたちの未来に思いを馳せ、子どもたちの健康や幸福をサポートする大切さを考えます。



## パネル展開催中!

子どもの権利をテーマとしたパネル展を開催しています。ぜひ、見に来てください。

- 期間・場所
- ▶11月7日(火)~19日(日)  
…ゆいの森あらかわ2階学びラウンジ
  - ▶11月22日(水)~30日(木)…尾久図書館中2階
  - ▶12月5日(火)~15日(金)…区役所1階区民ロビー



子どもの権利に詳しい  
和田一郎先生に教えてもらいました!

【プロフィール】  
独立行政法人 国際教養学部教授  
子ども分野の政策を調べたり、考えたりしています。また、テレビ番組の解説などでも活躍中です。

意見や考えを言っても「子どもだから」と言われませんか?



人は、自由な方法でいろいろな情報や考えを知る権利や、意見表明権を持っています。もちろん子どもも、知る権利や意見表明権を持っています。そして、大人は、大人の意見を聴くのと同じように、子どもの意見や考えも聴こうとしなければなりません。「子どもだから」とがまんせず、意見や考えを言っただけです。

※意見表明権：自分の思っていることを言ったり、文字や絵にしたり、表情などで表したりすること

意見や考えを言いたくないときも言わなきゃいけないの?



意見表明権と同じように、意見を言わない権利もあります。あなたが心の中で感じていることや考えていることはあなたのもので、言いたい意見がないときや、気が進まないときは意見を言わなくてもよいのです。意見を言わないことで嫌な思いや損をしないように、大人はあなたの気持ちを大切にします。

「ごはんじゃなくてお菓子が食べたい!」も意見だから、尊重してもらえるの?



子どもの意見を聴き、尊重することは大切ですが、大人は、子どもの意見をいつでも全て受け入れるのではなく、子どもにとって何が一番良いかを考える必要があります。元気な体をつくっていくためには、毎日の食事での栄養をとることが大切です。これは、あなたの生きる権利を守るためです。

このように、あなたの健やかな成長を優先するときなどは、あなたの意見が受け入れられないこともあります。意見が受け入れられない理由が分からないときは、大人にしっかりと説明してもらいましょう。

友だちと意見がぶつかったときはどうしたらいいの?



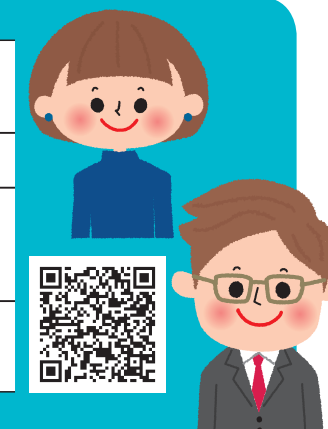
友だちの意見も大切にしたいと思っても、あなたにも、言いたいことがありますよね。友だちと話し合ってもうまくいかないときや、話し合うのが難しいと思うときは、大人に相談してください。大人は、子どもの意見を聴き、大切にします。友だち同士では解決できないことを、あなたが「話しても大丈夫だ」と思える大人に話してみてください。そして、一緒に、どうすればいいか話し合ってみてください。

## 「あらかわ子どもほっとらいん」に相談してみよう

皆さんの権利を守るため、子どもの権利擁護委員が、電話やチャット等で学校や家庭での相談を受け付け、解決の手助けをします。

子どもだけでも相談OK!

対象	区内在住・在学・在勤で、18歳未満のお子さんと保護者等
費用	無料
相談時間 (年末年始、祝日除く)	火・木曜/午後1時~6時 土曜/午前10時~午後3時
相談方法	電話/0120-35-0505 ※その他、相談方法の詳細は、右の二次元コードからご覧ください。





Topics

「奥の細道矢立初めの地」子ども俳句相撲大会参加者募集

子ども俳句相撲大会は、南千住が松尾芭蕉の「奥の細道矢立初めの地」であることにちなんだ俳句大会です。

1チーム2人1組で俳句を投稿し、予選を通過したチームにより、俳句の横綱の座を競い合います。

みなさんも横綱を目指して、ぜひ、俳句を作って応募してください。

対象/区内在住・在学の小学生  
応募方法/1人1句で、チーム合計2句の俳句(お題は「春の季節」)を作り、2人の住所・氏名・電話番号・学校名・学年・チーム名・チーム名の由来・意気込み(氏名とチーム名はふりがなも)を明記し、持参または郵送で、11月30日(木)必着

※予選通過チームは、選考の上、通知します  
※応募作品は返却しません  
応募・問合せ/〒116-0003 荒川区南千住6-63-1 荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234

都電ハロウィン号が走りました

10月3日から31日まで「都電ハロウィン号」が運行されました。

都電の9002号車(青いレトロ車両)の車内に、ハロウィンの衣装をしたあら坊やあらみい、都電荒川線のキャラクター「とあらん」たちのステッカーを貼り、ハロウィンの世界を演出していました。

このほかにも、区は東京都交通局と協力し、定期的にさまざまな装飾をした都電を走らせています。ぜひ、チェックしてみてください。



▲「都電ハロウィン号」の車内

【お詫びと訂正】

第156号4面「あらかわ今昔ものがたり」について、記載に誤りがありました。正しくは、「神田昌平橋(現千代田区)」です。お詫びして訂正いたします。

問い合わせ 荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234

なりたい自分になる！ 飼育員になるために！

将来の夢 インタビュー 第8回

動物が好きな皆さん、注目！ あらかわ遊園のどうぶつ広場で飼育員として働く後藤郁恵さんに、飼育員になったきっかけや飼育員になるために何をしたらいいかを聞きました。

いつごろから飼育員になりたいと思いましたか？

小学生のときです。家で動物が飼えなかったのが、よく動物園に行っていました。動物を見ているだけでも楽しいのだから、お世話ができればもっと楽しいだろうなと思っていました。

飼育員になるために何をしましたか？

必要な資格はありませんが、私は専門学校で勉強しました。専門学校では、自分の好きな動物だけでなく、たくさんの種類の生き物について、いろいろなことが学べました。哺乳類、鳥類、魚類、は虫類、両生類など、さまざまな生き物がいて、知らなかったことがたくさんあって、覚えるのが大変でした。

飼育員になって嬉しかったことはありますか？

どうぶつ広場に遊びに来てくれたみんなが動物に優しくしてくれたり、さわって喜んでくれたりすることです。そして、毎日動物のお世話をしている特権ですが、動物たちが飼育員を認識してくれていることが嬉しいです！

飼育員になりたい小・中学生にアドバイスをお願いします。

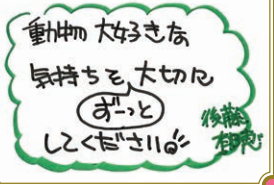
飼育員の仕事は、掃除の仕事が多いですが、楽しいですよ！動物達は「こうしてほしい！」と言ってはくれないので、観察力が重要です。今から周りに気配りができるよう練習すると良いと思います。動物にとっても人間にとっても楽しく過ごすにはどうしたら良いか、一緒に考えましょう！

後藤郁恵さん



専門学校を卒業後、動物の飼育や管理をする会社に入社。飼育員としてあらかわ遊園に勤務している。

応援message



「今、皆さんが心に秘めている動物好きの気持ちを大切にしてください」と後藤さん。

あらかわ今昔ものがたり [あらかわの歴史と伝説]

【問合せ】荒川ふるさと文化館 ☎(3807)9234



その147 職人よもやま話⑫お仕事の お祭り～鍛冶屋と鞆祭～

モノづくりに携わる人は、いつも使っている道具や材料を大切に、感謝しながらお仕事をしています。今回はそんな職人さんならではのお祭りのお話だよ。

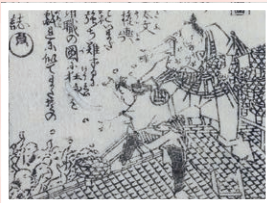
鞆祭って何？ 区内には、鍛冶屋の技術を使って裁鉄をつくる職人、石塚昭一郎さんがいる。石塚さんによると、道具に感謝を込めて「鞆祭」を毎年欠かさず行ってきたそうだ。鍛冶屋は鉄などの金属を熱して打ち鍛え、いろんな器具をつくる職人だ。火を扱う場所を「火床」といい、火を熾すために風を送る道具「鞆」が置かれている。火を使う鍛冶屋にとって、鞆は大切な道具なんだって。かつて鞆を使っていた鋳物職人の菓子満さんも鞆祭を行ったそうだよ。

鞆祭のお供え 鞆祭の日は、旧暦の11月8日だけ、石塚さんの家では、一月遅れの12月8日。当日は仕事を休み、神棚や火を扱う所に、注連縄を張り、



▲鞆祭でのお供え物

お赤飯・鏡餅・蜜柑・鯛などをお供えしたんだって。お供え物の中で何が一番大事だと思う？ 「高級魚の鯛じゃないか」って。意外や意外、蜜柑が一番大事なんだって。それに青みがかった蜜柑ではなく、綺麗に色づいている蜜柑じゃないといけないうね。蜜柑の鮮やかな色が火床の炎の色に似ているからかもしれないね。江戸時代の鞆祭 鞆祭は伝統的な行事だね。それでは江戸時代はどうだったのかな。享保20年(1735)の『続江戸砂子』に「子どもがたくさん鍛冶屋の軒下を集まり、“ほたけ・ほたけ(火をたけ火をたけ)”とはやすと、鍛冶屋が柿や蜜柑を投げ子どもにあたえた」と書かれている。蜜柑と同じく炎みたいな色の柿も撒かれていたようだね。どちらにしても当時は貴重な果物だった。「宝船職人尽」の絵のように、子どもたちは甘いおやつももらえる鞆祭を楽しみにしていたようだね。



▲「宝船職人尽」 荒川ふるさと文化館蔵

なにに、鞆や鞆祭をもっと知りたくなってきた。「石塚家の鞆祭」のDVD(「荒川区伝統芸能等記録ビデオ」第1巻)があるから、図書館で借りてお家で見てみよう。